



上段左から犬飼生コンセミナー部会長、十河茂幸氏、岩清水隆氏。下段左から上東泰氏、桜井邦昭氏、吉兼亨氏

### JCI名古屋大会2021・生コンセミナー報告(中)

日本コンクリート工学会(JCIE)の年次大会・建設本部専門主幹(橋本相馬)が事業者の立場から、②岩清水隆氏(河茂幸未来コンクリート研究会代表)も基調講演(続いて、①上東泰 専門役建築技術グループ)が施工者(建築分

野の立場から、③桜井邦昭氏(大林建設)が施工者(建築分)の立場から、④吉兼亨氏(元全関西コンクリートクリート工も過密となること)も多く業組合連合会技術委員長が生産

者の立場から、それぞれ、交通状況の影響も受ける。上東氏は宮川豊彦京都大学名誉教授の有名な言葉に「レンスを加え、丈夫で、美しく、長持ちし、環境に優しい」の

「良いコンクリート構造物」の考えを述べ、高速度道路の施工が多い山間部で、大平が豆

「JIS A5308は、品質管理監査制度を高く評価している。地方でも、法定の品質の生コンをいつでも調達できるのは、これらのおかげだ」としつつ、「JIS A5308はあくまでも必要最低限の品質を満足

## JIS規定は「最低限」

### 社会の変化に対応を

「良いコンクリート構造物」の考えを述べ、高速度道路の施工が多い山間部で、大平が豆材断面が大きく、配筋も過密となること)も多く業組合連合会技術委員長が生産者(建築分)の立場から、④吉兼亨氏(元全関西コンクリートクリート工も過密となること)も多く業組合連合会技術委員長が生産

(続)